

言葉の力を感じてみよう

生徒と日々接していて、言葉が足りないな、と思うこと、また文章で自分の気持ちや考えを表現する力が弱いな、と思うことがあります。

国語総合前のSHRで、『肯定表現でプラスサイクルを加速させよう』というテーマで「今まで人に言われてうれしかった言葉はこれです！」というワークシートをやりました。

ショートホームルームという短い時間で、気持ちを前向きにしたり、「言葉」というものについて考えるきっかけにするのに、ぴったり！です。

肯定表現でプラスサイクルを加速させよう ~肯定型「表現の仕方」を自分のスタイルに~

意識は〔①〕によってつくられる

わたしたちは、「読む」「聞く」「話す」「書く」「考える」「イメージする」「夢を見る」など、人生の大半を〔①〕とともに暮らしています。たとえば、日々の学習、教科書や参考書などもすべて〔①〕によってその意味を理解しています。勉強以外でも、本や新聞、雑誌、テレビ、メール、家族や友達との会話など、あらゆる場面で〔①〕なしに生活することはできません。わたしたちは「①」をよりどころにして生活しているのです。→Q1 ①には漢字二字が入ります。何でしょう？ A. _____

→問題の答えは、「言葉」です。ということは何気なく使っている「言葉」、誰とも会話しない日があったとしても、「自分」との会話、つまり「考える」ときに「言葉」なしでは、考えることもできませんよね。せっかくなら、良い言葉、気持ちがプラスになる言葉を使いたいものです。

★第一学院高校1年生の「私が今まで人にうれしかった言葉はこれです！！」



たくさんの温かい言葉が集まりました。ずっと大切にしていってほしいと思います。